

単なる「移動」だけにしない 動作介助とポジショニング



講師：南丹圏域

地域リハビリテーション支援センター
コーディネーター（理学療法士）

谷本篤紀・高位篤史

会場：京都中部総合医療センター
第2病棟 5階 講堂

*実技をしますので、動きやすい服装でお越しください



開催日時

10月30日 水 13:30 - 15:00

「離床」とは“寝床から離れる”という意味ですが、離れることだけが目的ではなく、廃用症候群を予防し、身体・生活機能を改善し、リハビリテーションを進めていく第一歩になるものです。そして離床するための、起き上がりや移乗動作が単なる“移動”ではなく、“動作練習”になるような介助を心がけることで、より効果的に進めていくことができます。今回はそのような介助法とベッド上でのポジショニング等についてお伝えします。

参加対象：医療・介護・福祉に関わる全ての職種の方

参加費：無料

参加方法：下記QRコードよりお申込みいただくか、Email・FAXにてご連絡ください。

*メールの場合は、本文に「所属機関名」「氏名」「職種」「連絡先」をご記入ください。



ぜひお気軽にご参加ください。

申込締切 10/28

お申し込みは
こちらから



【お問い合わせ先】

京都中部総合医療センター リハビリテーション科内
南丹圏域地域リハビリテーション支援センター
TEL: 0771-42-2510 (代) FAX: 0771-42-2528
Email: rehashien@kyoto-chubumedc.or.jp
担当：谷本